

評価項目No	評価項目	出典	指標進捗管理部署(主管課) ※進捗報告及び分析に関する事務の担当	基準値			平成28(2016年)年度内容		平成29(2017年)年度内容		現況報告 (指標結果に影響があったと思われる取組や課題)	目標値			
				年度	数値	単位	数値	単位	数値	単位		年度	数値(A)	単位	
基本目標1 柏市への新しいひとの流れをつくる	1	純移動数(転入者数-転出者数)	千葉県毎月常住人口調査	企画調整課	H26	1,923	人	3,565	人	3,942	人	H29年は転入が22,516人転出者が18,574人と、H26年(転入:19,887人、転出:17,964人)と比較すると、転入が2,629人転出が610人それぞれ増加した。具体例を上げると、転入者が多い4月現在の場合、豊四季台2丁目・柏の葉6丁目・大室1丁目・大室・若柴等、交通利便性の高い、柏の葉キャンパス駅周辺での人口増加が顕著。転勤や通学を機会とする転入者をいかに定着・継続居住させるかが課題の一つとも捉えている。	H31	3,000	人
	2	市内主要観光エリア流動人口(4月休日)	地域経済分析システム(経済産業省)	商工振興課	H27	2,346,500	人	2,479,200	人	2,394,900	人	そごう柏店閉店(H28.9)の影響により、柏駅周辺地区の流動人口が減少している一方で、「セブンパーク・アリオ柏」のオープン(H28.4)や手賀沼アグリビジネスパーク推進事業等が、手賀沼周辺地区の流動人口増加に寄与しているものと考えている。	H32	2,700,000	人
	3	市内に立地する駅の1日平均乗車客数	柏市統計書(各鉄道会社資料)	交通政策課	H25	297,968	人	303,126	人	306,449	人	北部地域における区画整理事業、柏駅前の再開発事業の進展による人口の増加が数値上昇の要因と考える。今後の課題として、鉄道の利便性の向上、鉄道駅のバリアフリー化、交通結節点機能の向上等が必要と考えられる	H31	300,000	人
基本的方向1 都市部・郊外それぞれの地域資産を活用した賑わいの創出	4	手賀沼・東部地区流動人口(4月休日)	地域経済分析システム(経済産業省)	商工振興課	H27	661,300	人	879,300	人	869,200	人	「セブンパーク・アリオ柏」のオープン(H28.4)や手賀沼アグリビジネスパーク推進事業等が、手賀沼周辺地区の流動人口増加に寄与しているものと考えている。	H32	760,000	人
	5	柏の葉地区の人口(10月1日現在)	北部整備課調べ	北部整備課	H27	10,180	人	11,676	人	13,513	人	計画的に区画整理事業が進捗したことに伴い、土地活用が進んだことによって、人口増加に繋がったと考える。	H31	14,121	人
	6	住宅支援制度数	企画調整課調べ	企画調整課	H27	1	制度	2	制度	2	制度	(1)市営住宅の子育て世帯向けに、入居の優先的措置を図る。 (2)優良田園住宅の建設・販売促進(手賀地域) 本来市街化を抑制する市街化調整区域内にて、その豊かな自然環境を背景に、多様な住まい方、ライフスタイルを求める人へ住宅を提供。	H31	3	制度
基本的方向2 新たな魅力を持った中心市街地の実現	7	歩行者通行量(休日)	中心市街地活性化基本計画に係る調査	中心市街地整備課	H26	181,471	人	216,950	人	236,030	人	柏駅東口D街区の再開発事業により、道路や広場の新たな都市基盤が整備され、また、柏市文化・交流複合施設や商業施設等が整備されたことから、歩行者通行量が増加したと思われる。	H31	190,545	人

評価項目 No	評価項目	出典	指標進捗管理部署 (主管課) ※進捗報告及び分析に関する事務の担当	基準値			平成28(2016年)年度内容		平成29(2017年)年度内容		目標値			
				年度	数値	単位	数値	単位	数値	単位	現況報告 (指標結果に影響があったと思われる取組や課題)	年度	数値(A)	単位
基本目標2 柏市の若い世代の出生・子育ての希望をかなえる	8	合計特殊出生率	千葉県健康福祉部	企画調整課	H26	1.29				1.35		H31	1.35	
	9	年少人口(0~14歳)(10月現在)	住民基本台帳	企画調整課	H26	53,911	人	54,204	人	54,338	人	H31	53,424	人
	10	妊娠・出産について満足している者の割合	柏市母子保健計画 ／健やか親子21	地域保健課	H28	69.3	%	69.3	%	-	%	H31	70.0	%
基本的方向1 子どもの育ちと学びを支える体制の充実	11	地域活動・ボランティア活動に参加したい人のうち、参加したい活動内容として「子育て支援活動」を挙げた人の割合	柏市まちづくり推進のための調査	子育て支援課	H24	12.6	%	12.3	%	-	%	H31	14.3	%
	12	子育て仲間が「いない」と回答した割合	柏市子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査	子育て支援課	H25	16.9	%	-	%	-	%	H31	14.3	%
	13	「教育環境の充実」に対する市民満足度	柏市まちづくり推進のための調査	学校教育課	H28	29.7	%	29.7	%	-	%	H31	34.0	%
基本的方向2 子育て関連施設の充実	14	認可保育園等の入園保留者数	保育整備課調べ	保育整備課	H27	41	人	76	人	85	人	H31	0	人

	評価項目 No	評価項目	出典	指標進捗管理部署(主 管課) ※進捗報告及び分析 に関する事務の担当	基準値			平成28(2016年)年度内容		平成29(2017年)年度内容			目標値		
					年度	数値	単位	数値	単位	数値	単位	現況報告 (指標結果に影響があったと思われる取組や課題)	年度	数値(A)	単位
基本目標3 柏市の産業を 活性化し安定 した雇用を創 出する	15	市内従業者数	経済センサス	商工振興課	H24	132,541	人	-	人	138,449	人	誘致事業や創業支援活動、既存企業の新産業支援や雇用創出の取り組みなどにより、総合的に産業の活性化を図った。	H31	140,000	人
	16	市内事業所数	経済センサス	商工振興課	H24	11,588	件	-	件	12,073	件		H31	12,000	件
	17	荒廃農地面積	荒廃農地調査	農政課	H26	8,271	アール	4,560	アール	4,631	アール	千葉県による荒廃農地の定義見直しにより、大きく減少した。	H31	7,700	アール
基本的方 向1 戦略 的な企業 誘致と生 産・販売力 の向上	18	誘致企業数	商工振興課調べ	商工振興課	H26	0	件	19	件	9	件	・先進技術展示会への出展により、市の知名度向上の活動を実施。 ・関係機関との土地情報や企業の進出動向の情報交換とタイアップによる誘致活動 ・継続的に実施してきた営業活動による成果	H31	50	件
	19	企業間連携のコーディネート数	商工振興課調べ	商工振興課	H26	9	件	11	件	7	件	創業・企業支援の専門家である柏市インキュベーションマネージャーと月に1回以上のミーティングを実施し、適切な支援策を適宜検討した。	H31	75	件
基本的方 向2 地域 で支える持 続可能な 農業づくり	20	認定新規就農者	農政課調べ	農政課	H26	4	人	6	人	7	人	研修里親農家支援事業、新規就農支援事業といった補助金を交付している。	H31	10	人
	21	農商工等連携事業計画の認定又は他産業との協働による商品化件数	農政課調べ	農政課	H26	1	件	2	件	2	件	この他に、農商工連携ではなく農家自ら商品化を行う6次産業化事業が6件あった。	H31	5	件

評価項目No	評価項目	出典	指標進捗管理部署(主管課) ※進捗報告及び分析に関する事務の担当	基準値			平成28(2016年)年度内容		平成29(2017年)年度内容		目標値			
				年度	数値	単位	数値	単位	数値	単位	年度	数値(A)	単位	
基本目標4 時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する	22	市内は住みやすいと考える市民の割合	柏市まちづくり推進のための調査	企画調整課	H28	84.1	%	84.1	%	-	%	H31	85.0	%
	23	交通事故発生件数	柏市統計書(柏警察署資料)	交通施設課	H26	9,878	件	10,628	件	10,766	件	H31	9,000	件
	24	刑法犯認知件数	柏市統計書(柏警察署資料)	防災安全課	H26	4,110	件	3,802	件	3,647	件	H31	4,000	件
基本的方向1 多様な主体によるまちづくりの推進・連携	25	柏市民活動団体数	協働推進課調べ	協働推進課	H26	280	団体	363	団体	378	団体	H31	411	団体
	26	支援による就業決定者数	商工振興課(福祉政策課)調べ	商工振興課	H26	42	人/年間	43	人/年間	60	人/年間	H31	80	人/年間
基本的方向2 安全・安心・便利で暮らしやすいまちづくり	27	柏市の住みやすい理由として「道路や公園などが整備されている」+「治安が良く安心できる環境がある」+「災害が起きても安心できる環境がある」と評価する割合の合計	柏市まちづくり推進のための調査	都市計画課・防災安全課	H28	42.5	%	42.5	%	-	%	H31	43.5	%
	28	柏市の住みやすい理由として「公共交通機関が充実しているから」と評価する割合	柏市まちづくり推進のための調査	交通政策課	H26	32.2	%	30.6	%	-	%	H31	37.0	%